

# 視察調査報告

6月定例会終了後、各常任委員会ごとにテーマを定め、視察調査を行いました。  
議員1人当りに支給される旅費は6万円。

## 総務常任委員会

### 財政破綻の実態と議会改革の検証

北海道夕張市・白老町

#### 白老町

面積 425・75 km<sup>2</sup>  
人口 20,640人

北海道の南西部に位置し、東は苫小牧市、西は登別市に隣接、南は太平洋に面し、製紙工場など、工業が盛んであるほか、大きな港もある。

#### 夕張市

面積 763・20 km<sup>2</sup>  
人口 12,494人

北海道の中央部に位置し、東西約25km南北約35kmあるが、総面積の93%がある林野のうち、90%が国有林でしめられている。夕張川が市内の中央を流れ、その流域に沿って、集落が出来ている。

討中など、課題もある。

財政再建団体に認定されて以来、全国から研修依頼が絶え間なく、第3セクターで対応している。

#### まとめ

町の財政事情を十分考慮し、住民の要求と負担との整合性などについて検討し経費の節減と効率

化など、ますます難しい行政運営が必要になる。

白老町の一般会計と特別、企業会計も含めたバランスシートの作成、開かれた議会作り、改善しなければならぬ道標が見えたように思いました。夕張市では、莫大な資産と土地をつぎ込んだ観光立地の姿に啞然とし、エネルギー源が、石炭から石油へと大転換する流れと国の政策変更に翻弄されてきた代表的な市だと思えました。

けたまちづくりが進められている。

(1) 子育て支援に有効なブックスタート事業

全国で初めて取り組んだ自治体。読み聞かせボランティアが20団体あり、男性だけの読み聞かせ隊も活躍している。

追跡調査をし、父親の読み聞かせの有無と子育て協力は密接な関係にあることが判明している。

#### (2) 次世代育成支援

a) 平成16年に次世代育成に関するニーズ調査を実施(60%の回収率)  
b) 市民の子育てに関する意向、意見、生活実態等を把握したうえで、行動計画を策定している。

#### 調査地

北海道恵庭市

#### 調査日

8月7日

#### 調査の概要

恵庭市は、札幌市と新千歳空港のほぼ中間に位置し、交通アクセスに恵まれた、人口約6万8000人の花の美しい町である。市においては、子育てを核心戦略に位置づ

#### まとめ

少子化は、今や多くの自治体にとって深刻な重要問題となっている。市においては、市民の現状とニーズを的確にとらえ、プランだけにしがみつくことなく、具体的な施策を糧としながら、前進して行く姿が見受けられる。多くの市民が事業の意

#### 調査の目的

全国的な「行政破綻の実態、財政再建計画、議会改革の検証と今後の取組み等」の状況を視察研修し、破綻回避と議会の改革・活性化の一助とする。

8月6日～9日

北海道夕張市・白老町

#### 議会改革

- (1) 委員会の地域別開催
  - (2) 議員の出前トーク
- 各地域、住民から出席要請があれば、出かけて意見交換をする。
- (3) 傍聴者へ一般質問通告書の配布。
  - (4) 休日・夜間議会の実施(年1回)をしている。
  - (5) 大山町にはない政務調査費の廃止についての検



白老の研修風景

### 子育てを核心戦略に

北海道恵庭市

## 教育民生常任委員会